

薬剤部



【新型コロナ感染症への対応】

・ワクチン

5月8日から新型コロナの感染症法上の扱いがそれまでの「2類相当」から「5類」に変わりました。

ワクチン接種については、2024年3月まで公費負担が継続されました。当院でもワクチン接種は継続し行われました。薬剤部では引き続きワクチンの在庫管理、調製を担当しました。

職員へは5月に6回目417人、10月に7回目315人の接種が行われました。市民へは、成人は5～7月にかけて2,616人、10～12月にかけて2,007人に接種しました。小児(5～11歳)は年度をとおして延べ294人、乳幼児は同様に延べ91人に接種しました。

・治療薬

5類移行後も感染者数は増減を繰り返し推移しました。入院患者の薬物治療は主にレムデシビル(商品名:ベクルリー点滴静注用100mg)が使用され、今年度1年間に104人の入院患者に482バイアルが投与されました。

【医薬品供給の停止・遅延・出荷調整等】

医薬品の供給不足の状況は一向に改善の兆しが見えません。当院においても様々な医薬品が入手困難になり治療や処方、調剤に多大な影響が出ました。特に深刻だった医薬品として、低(無)ガンマグロブリン血症や川崎病の治療に使用するIVIG(献血ヴェノグロブリンIH静注製剤)やホジキンリンパ腫の治療等に不可欠なダカルバジン注用100などがありました。

【薬学生教育】

今年度は【II期】5月22日～8月6日に1名(新潟薬科大学)、【III期】8月21日～11月5日に1名(高崎健康福祉大学)、計2名の実習生を受け入れました。

【病薬連携】

薬剤管理指導の件数増加を目指して薬剤部全体で取り組みました。年度当初は月200件程度の指導件数でしたが、後半は月300件台に伸ばすことが出来ました。来年度は更に効率化に取り組み、より多くの患者の指導に当たりたいと考えています。

【薬事委員会】

	内服剤	外用剤	注射剤	合計
新規採用薬品	24	2	28	54
仮採用薬品	0	0	0	0
院外採用薬品	5	1	1	7
削除薬品	26	6	22	54
後発医薬品への切り替え	8	1	1	10

無菌製剤処理業務

【外来】

外来腫瘍化学療法診療料1(抗悪性腫瘍剤を投与した場合)(700点/件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	89	100	110	104	122	107	114	112	122	91	123	98	1,292

外来化学療法加算1(抗悪性腫瘍剤以外の薬剤を注射した場合)(450点/件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	15	12	16	12	16	14	15	10	18	15	11	15	169

無菌製剤処理料1(180点/件)(閉鎖式接続器具使用)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	9	12	6	6	10	5	5	7	10	10	11	6	97

無菌製剤処理料1(45点/件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	89	95	111	110	126	116	123	120	131	123	122	106	1,372

【入院】

無菌製剤処理料1(180点/件)(閉鎖式接続器具使用)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	3	2	4	1	3	5	3	1	1	0	2	0	25

無菌製剤処理料1(45点/件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	20	15	15	13	24	19	21	21	19	15	13	14	209

無菌製剤処理料2(40点/件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	53	58	44	15	36	76	68	41	117	86	83	92	769

【薬剤管理指導業務】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(件)
薬剤管理指導料1件数(380点)	112	128	170	164	133	160	211	163	203	161	175	139	1,919
薬剤管理指導料2件数(325点)	84	107	111	118	80	116	165	109	151	159	153	140	1,493
麻薬加算件数(50件)	8	8	10	7	4	1	13	9	4	2	9	1	76
退院指導加算件数(90点)	19	26	22	37	34	48	63	32	68	43	46	42	480

がん患者指導管理業務

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
がん患者指導管理料3(200点)	3	5	11	4	4	6	5	7	10	5	3	5	68
連携充実加算件数(150点/月)	65	67	71	74	75	72	71	67	70	58	77	66	833

【薬剤情報提供料（10点/件）】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
718	792	709	709	699	658	651	684	704	761	632	656	8,373

【外来及び入院調剤業務】

月別処方箋枚数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1,261	1,500	1,335	1,368	1,387	1,287	1,274	1,391	1,274	1,391	1,153	1,193	15,663
3,089	3,181	3,791	3,257	3,553	3,334	3,359	3,008	3,471	3,395	3,424	3,523	40,385

【診療科別処方箋枚数】

内科	小児科	外科	脳外科	産婦人科	耳鼻咽喉科	眼科	整形外科	皮膚科	泌尿器科	精神科	歯科	放射線科	人工透析	麻酔科	リハビリ	合計
6,924	1,239	598	247	266	199	127	857	1,066	253	47	102	11	3,693	34	0	15,663
33,920	2,905	3,025	3,318	3,298	1,323	2,334	5,135	7,414	9,503	13	1,400	0	0	418	0	74,006
18,887	843	2,171	2,634	2,427	59	584	9,313	507	2,784	4	77	8	83	4	0	40,385

【院内医薬品集発行】

年1回改訂版を発行しました。

【長期実務実習生の受け入れ】（11週間）

Ⅱ期（5月22日～8月6日）：1名（新潟薬科大学）

Ⅲ期（8月21日～11月5日）：1名（高崎健康福祉社） 合計2名の学生を受け入れました。

【各種委員会活動】

薬事委員会、衛生委員会、医療安全委員会、化学療法委員会、感染対策委員会、抗菌薬適正使用支援チーム、接遇委員会、システム委員会、診療記録委員会、院内教育委員会、褥瘡委員会、NST委員会、適切なコーディネートに関する委員会、広報戦略会議、腎臓病教室検討会議、心臓リハビリテーションセッション会議、ACP(WG)、DCT等に参加し活動しました。

【発表】

院内講演

開催日	演者	場所	対象	演題
2023.11.16～11.30	鈴木 知信	柏崎総合医療センター（HPで動画配信）	職員	「せん妄対策と睡眠薬」
2023.12.7	片野 寛子	柏崎総合医療センター	職員	「FLS 薬剤部の取り組みと今後の課題」
2023.12.22～2024.1.12	野島 幸樹	柏崎総合医療センター（HPで動画配信）	職員	「抗菌薬適正使用」

院外講演

開催日	演者	会場	対象	演題
2023.11.25	片桐 秀樹	まちなかキャンパス長岡	厚生連新任薬剤師	「臨床でのがん患者への対応について」